

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2023年1月24日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	右室流出路再建術後遠隔期心血管造影所見による肺動脈弁逆流流量推定
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	循環器科 田中 靖彦
研究期間	2009年1月～2023年6月
対象者	2009年1月から2021年12月に当院で右室流出路再建術を行い、その後心臓カテーテル検査と心臓MRI検査を行った患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	右室流出路再建術とは右室の出口から肺動脈を人工血管やパッチを用いて形成する方法です。この術式は体格成長に応じて再手術が必要になることがあります。再手術時期は自覚症状や各種検査を総合的に判断し決定します。特に心臓MRI検査で計測した肺動脈の逆流率が重要な指標の一つです。しかし、ペースメーカを留置している場合や長時間の安静保持ができない場合はMRIが行えません。本研究は心臓カテーテル検査で計測した肺動脈径から肺動脈逆流率を予測できないかを調査しました。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別など）・手術記録（右室流出路の再建方法）・血液検査結果・心臓カテーテル検査（肺動脈圧、肺血流量、肺血管抵抗）・心血管造影（肺動脈径、右室容積、右室収縮率）・心臓MRI検査（肺動脈逆流率、右室容積、右室収縮率）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりです。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると認められる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。

	静岡県立こども病院 循環器科 佐藤 大二郎 IVR センター / 循環器科 金 成海 代表 054-247-6251
--	--